

KADERU (かでる)

KADERU

INFORMATION FROM YUSHINKAI
AOMORISHINTOSHI HOSPITAL

2020年12月号

Vol.13



Contents

- 「手首の骨折」 整形外科 矢作宏
- 糖尿病フットケア外来のご案内
- 第3回 放射線治療のおはなし <唐澤 久美子教授>
- 部署紹介 <臨床検査科>
- トピックス
マンモサンデー開催報告／テレビ電話予約について
冬でも水分補給を!／発熱外来設置のご案内



健康診断のご案内

- 乳がん検診 ■簡易脳検診 ■大腸がん検診 ■前立腺がん検診 ■特定健康診査 ■後期高齢者健康診査
- 若年健康診査 ■健康診査 ■雇用時健診 ■定期健康診断 ※詳細はホームページでもご確認いただけます。

健康診断は予約制となります。電話：017-757-8750（代表）／受付時間：平日 8:30～17:30

手首の骨折

本年5月より青森新都市病院に着任した整形外科の矢作です。宜しくお願ひいたします。

平均寿命は年々伸びて、男女ともに80歳を超えていました。整形外科の扱う病気も、高齢化に伴い著しく変わりました。戦後平均寿命が50歳代の時代で、団塊の世代が誕生したころは、先天性股関節脱臼、内反足、斜頸など小児疾患が多くみられました。今では特殊な疾患として小児専門病院で治療する傾向になりました。近年は、加齢による変形性関節症や脊椎疾患の患者さん、高齢化で転倒による骨折の治療が増え、治療法も時代に応じ進歩し、高齢者でも手術し早く治して動きやすくする機会が多くなりました。

手首の骨折は、中高年で骨粗しょう症の始まった方に多く見られる骨折です。転倒の際、瞬時に手で体を支えようとして骨折しています。手も出なければ更に大変な脊椎骨折や股関節の骨折となります。手首の骨折は、二本ある前腕骨の端で起こります。ケガをすると早々に腫れ、多くの場合手の背側にズレて変形します。治療の基本は、手を引っ張って整復し、ギプスをあて骨のつくのを待ちますが、この間、腫れや痛みのため手指が硬くな

ってしまうことが多くみられました。さらに高齢者では、骨折部が粉碎されズレやすく、ズレてしまうと治りが悪くなります。このような場合には手術が行われ、以前はエンピツの芯ほどの鋼線で固定したり、創外固定という方法が多く行われましたが、鋼線などの刺入部の治療が大変でした。最近は、スクリューとプレートがかみ合う「ロッキングプレート」が開発され、このプレートがよく用いられるようになりました。以前は、3か月～半年など長期を要しましたが、「ロッキングプレート」の治療では固定性が良いため早くから動かせ、無理はできませんが2～3週でもすいぶん楽に手を動かせるようになります。中高年～高齢者の手首骨折では、早々手術をして早くに手を動かしながら治療することが多くなりました。



整形外科 矢作 宏(やはぎ ひろし)

糖尿病フットケア外来のご案内 ○予約制 ○毎週火曜・木曜 ○13時～17時



青森新都市病院の外来では、10月から「糖尿病フットケア外来」を開始しました。

糖尿病フットケア外来では、青森糖尿病療養指導士が患者さまの足の状態を確認し、足浴、爪切り、足のケアなどを行い、自宅で出来るお手入れ方法についてアドバイスをいたします。糖尿病合併症の足病変発症、重症化を防ぐため、ぜひご利用ください。

ご利用を希望される方は、当院主治医または外来看護師へお声掛けください。
お電話でのお問い合わせも可能です。

対象者

- 閉塞性動脈硬化症、糖尿病神経障害、足潰瘍治療歴のある方
- 下肢・足の指を切断したことがある方
- 視力障害・麻痺などで爪を切ること出来ない方
- 足に関してお困りの方すべての方
(巻爪、タコ、魚の目、かかとがひび割れしている、水虫、爪が硬い・厚くなっている。)など

利用方法

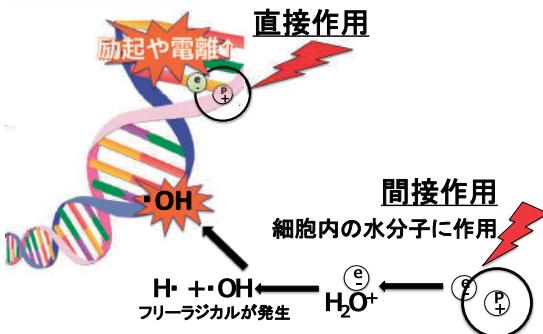
- 外来受診時、医師に相談→医師による診察、治療方針を決定。
- 看護師による問診。フットケアの日程を調整し、予約を決定。
- 予約日に、来院し受付。
- 看護師による問診、検査、評価を行う。
- フットケアの実施。(足浴・足の洗浄、爪切り、足マッサージ、角質処理など)
- 保険診療のため、会計があります。

お願い

- 来院時は、普段使用されている靴を履いて来てください。
- 膝まで出せる服装で来てください。

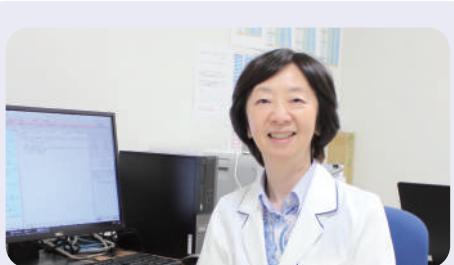


放射線治療のお話し



放射線照射に対する細胞の応答—DNA損傷と修復

放射線医学総合研究所 藤田真由美先生作図



唐澤久美子 先生

東京女子医科大学 放射線腫瘍学講座 教授・講座主任
青森新都市病院 高精度放射線治療センター長

専門医：放射線治療専門医、がん治療認定医

乳癌学会乳腺専門医
専門会員（日本乳癌治療専門医会）・特許鍼灸師

を何日もかけて行うのは、正常細胞を守るためなのです。

実は、がん細胞、正常細胞の中でも、放射線の感じやすさはタイプによつて違います。一般的に、早く分裂して増える細胞、今後たくさん分裂する細胞、形や働きが未熟な細胞が放射線に弱いことがわかっています。これらの性質はがん細胞の特徴でもあり、がんのなかでも増殖速度が早いタチの悪いがんほど放射線治療が効きやすいのは好都合です。増殖が比較的ゆっくりな高分化甲状腺がん、消化管の高分化腺がんなどは、放射線治療は少し苦手です。正常細胞でも、骨髄、小腸、皮膚など放射線にあまり強くない細胞もありますので、そのような細胞をいかに守つて治療するかが、われわれ放射線治療医の腕の見せ所でもあります。

部署の紹介 - 臨床検査科 -

また、患者さまから採取した血液や尿などの検体を検査し、数値として状態を知るための検査はBMLという検査センターの技師が院内検査室に在中し24時間体制で検査を行っています。

検査についてわからないこと、聞いてみたいことなどありましたら1階臨床検査科までお気軽にお声がけ頂ければと思います。



心電図検査



心臟 超音波檢查



BM_L
検体検査

青森新都市病院 トピックス

マンモサンデー開催後報告

当院では今年も10月18日(日)にマンモサンデーを開催しました！

マンモサンデーとは、仕事や子育て、介護などで忙しく平日に検診を受けに行きづらい方でも受けられるよう日曜に乳がん検診を受診できる環境づくりへの取り組みです。

新型コロナウイルス感染対策を万全にし、事前予約制で今年は16名の方にご利用いただきました。予約制なので、待ち時間もなく検査を受けられます。参加者からは「待ち時間が少なく、スムーズに行えるのでよかったです。」などの声を多数いただきました。

残念ながら今年は感染予防対策のため、ハンドマッサージコーナーは中止としましたが、今年も自己触診体験ブースを設置し、しこりのある乳房の模型を触ってしこりを見つける体験をしていただきました。また、カフェスペースもリラックスしてご利用いただけた様で良かったです。ご参加いただいた皆様、お疲れ様でした！！



テレビ電話面会について

青森市内での新型コロナウイルス新規感染者の増加に伴い面会禁止が続いていることから、テレビ電話面会サービスの需要が増えてきています。

テレビ面会予約枠に限りがあることから、できるだけ多くの方にご利用いただくため、今後は次のルールでの運用となりますのでご協力願います。

- テレビ面会は1患者、週2回まで
- 面会予約は、市内で新たな感染者が確認された日より2週間後まで取得可能

【テレビ電話面会時間】

平日 15時30分～17時30分

【予約受付時間】

平日 14時00分～17時00分

「テレビ電話面会の予約」とお伝えください。

冬でもこまめな水分補給を！

皆さんは冬でも意識して水分補給をしていますか？冬は気温が下がることで夏より汗をかかなくなり、喉も乾きづらいため意識して水分を摂ることが減ってきたのではないかでしょうか。脳梗塞や心筋梗塞といった血管が詰まる病気は水分不足も原因の一つです。

体内の水分量が減ると、血液がドロドロの状態になります。血液がドロドロだと、血流が悪くなり、血管の壁にコレステロールなどが沈着し血管内を狭くします。狭くなった血管へ沈着物が流れるとそれが詰まり、血流を止めてしまいます。これが脳の血管で起きると脳梗塞などの病気を引き起こすことになります。

病気の発症を防ぐためにも、定期的な検査は大事ですが、まず、ご自身の体調管理として冬場でも意識してこまめに水分補給をしましょう！



発熱外来 開設のご案内

発熱外来のお問い合わせ・ご予約はTEL 017-757-8750(代)まで

当院では、11月24日から発熱外来を設置することといたしました。発熱、咳、倦怠感等のかぜ様症状があり、受診を希望される方は必ずお電話でのご予約をお願いします。

診療時間：平日 14時00分～17時30分 / 予約受付時間：平日 9時00分～14時00分

- ◎ 発熱のある方は、できるだけ自家用車でお越しください。
- ◎ 来院したら院内に入らず、救急入口のインターホンで担当者をお呼びください。



編集後記

毎年12月といえば忘年会シーズンですが、今年は新型コロナウイルス感染拡大の影響で軒並み中止されている状況です。皆様の周りはいかがでしょうか？あるニュースでは今年の年末年始の過ごし方は例年と「変わらない」と答えた人が46.4%いる一方で、「コロナの影響で変わる」と答えた方は28%、つまり3割の方が新しい年末の過ごし方を考えているようだとありました。私も例年は親戚が勢揃いし賑やかで忙しい年末を過ごしていましたが、今年ばかりはゆったり小ぢんまりと家族だけで過ごすことになりそうです。(H.A.)